

2014 年度 名古屋大学医学部(共通) 英語 解説

▶ 構文的な知識はもちろん、論旨は把握の訓練を

解答方式	時間	大問数	難易度
記述式	105 分	4 問	標準

■ 設問別分析

大問	区分	内容	難易度
1	長文読解	翻訳家の仕事	標準
2	長文読解	チーターの生態	標準
3	会話文	インタビュー	標準
4	和文英訳	下線部英訳	標準

■ 設問別解説

大問 1

例年、整序問題、説明問題、和訳問題が出題される。

2014 年度は翻訳家の仕事と中国の文学に関する長文であった。

構文的な知識が問われるのはもちろんであるが、論旨を把握する能力を問う説明問題の割合も大きい。

問 1 は文脈を考えて、英文を補う問題であるが、invisible という単語に注目できるかどうかポイント。

in は「否定」、vis は vision と同様「見る」、ible は「～されることができる」という意味をつくるので、invisible が「見えない」という意味になる。

問 2 は文中の空所に単語を補う問題。

(B)は長い主語を判別できるかという視点もあるが、more likely than not「どちらかといえばたぶん」という表現の知識も問われている。この表現を知らなかった場合は than の後ろに 1 語入れるとしたら何を入れるか、考えてみるとよい。

問 3 は整序問題。

解答は the first Chinese novelists living in China to win the Nobel Prize for

問4は説明問題。下線部の内容を文脈に即して、具体的に20~30字の日本語で説明する。

説明問題では代名詞の内容や、省略、反復されている内容をつかむことが重要である。

I'll never get into the heart and mind of a Chinese writer," he says. "I have a friend in Colorado who's a professor of French. He can go to France and be French. I couldn't do that in China.

まず that の内容を考えなくてはならない。ここでは、「フランスに行って、フランス人になる」ということである。また、「フランス人になる」というのは get into the heart and mind of ~ 「~の心境になる」という内容を示しているので、

「中国に行っても、中国人の心境になることはできないということ」と書けばよい。

問5 和訳問題

代名詞 They の内容は most of the authors Goldblatt translates 「ゴールドブラットが翻訳する作家のほとんど」

ゴールドブラットが翻訳する作家のほとんどはいまだに英語をさほど知らず、そのため自分たちの作品を彼が正確に表現してくれると信じなくてはならないのである。

大問2

略

大問3

インタビュー形式の会話文であるが、会話表現が問われるわけではない。論理展開意識し、長文読解として解く。

大問4

書いてある日本語をそのまま訳すのではなく、「主語は何か」「因果関係」「英語の論理」を意識して、日本語を一度置き換えてから訳すとよい。